新型コロナウイルス感染症の経済社会に与える影響に関する研究プロジェクト・リストの作成・公開について

Last update: 5/7/2020

東京経済研究センター（TCER）では、新型コロナウイルス感染症の拡大（以下コロナ危機）が日本の経済社会に与える影響について分析を行っている学術研究の一覧リストを作成し、Webサイトで公開することを企画しています。コロナ危機の発生と急速な拡大・深刻化は数か月前までは事実上まったく予想されておらず、そのようなリストを提供することによって、個々に分析に取り組み始めた研究者同士がリアルタイムで互いの存在を認識し、連携・協力しあうことを目的としています。

特に、コロナ危機の下での様々な経済変数データの収集・分析（eg. 生産、流通、価格、労働供給、雇用、家計消費やセンチメント等）を行っている研究者、あるいは研究グループの方は、以下に記載しているようなフォーマットで自分たちの研究プロジェクトの簡単な説明を、是非提出してください。またコロナ危機の経済的影響に関する、理論的・定量的なモデル分析に関するプロジェクトの要約の提出も歓迎します。研究者間の情報交換が一番の目的ですので、TCERフェロー以外の方でも、どんどんプロジェクトの説明を提出してください。頂いた情報は遅くとも3, 4日以内にリストに反映させるようにします。

研究プロジェクトの簡単な説明を、TCER事務局アドレス<tcer@mbs.sphere.ne.jp>宛に送ってください。Webサイトで公開する情報の統一性を確保するために、以下の情報をWordファイルで送付してください。

1. プロジェクトのタイトル
2. 研究者名・所属・連絡先メール
3. プロジェクトの目的と研究方法（research design）の要約
4. 利用するデータの説明
5. 研究プロジェクトのJELコード
6. キーワード

論文がある場合は、ワーキングペーパー段階でも構いませんので、自分のWebサイトにアップロードした上で、リンクのURLをWordファイルの最後に記載してください。